



社会教育

社会教育を推進します！

社会教育委員

<社会教育委員とは>

社会教育委員は、「社会教育法」に基づいて、社会教育に関する計画の立案や調査研究を行うなど、社会教育に関して教育委員会に助言する役割を果たしています。大垣市の場合は、平成27年度から5年間の計画期間とする「社会教育振興計画」の立案や進捗状況、また、地域の実情について意見交換を行っています。

委員は、学識経験者や、文化・青少年・PTA・自治会等の代表者など10人で構成しています。

<社会教育委員の取組>

「社会教育委員の会」定例会を年6回開催しており、今年度は「音楽」（日本昭和音楽村で開催）・「スポーツ」（武道館で開催）・「読書」（図書館で開催）をテーマに、社会教育の振興について意見交換をしました。

また、東海・岐阜県・西濃の社会教育研究大会等のほか、社会教育主事等研修会や岐阜大学地域共学センターの研修会などにも参加しています。

社会教育推進員

<社会教育推進員とは>

社会教育推進員は、「大垣市社会教育推進員に関する規則」に基づいて、地域の社会教育関係団体や住民が行う社会教育関係の学習活動に協力・指導・助言するなど、地域の社会教育の推進を図っています。

推進員は、地区センターや公民館を単位とした地区の代表者24人で構成しています。

<社会教育推進員の取組>

地域のコーディネーターとして、社会教育活動の企画運営を行うほか、学校支援コーディネーターとともに学校を支援しています。

また、「社会教育推進員の会」定例会を年4回開催し、各地区の実践発表をもとに意見交換を行うとともに、社会教育委員や学校支援コーディネーターとの合同会議も開催しています。



↑ 東地区の防災訓練（「防災井戸端会議」の様子）

【今年度の地区の実践例】

・東地区「いのちを守る ～家族で防災～」

11月11日に、地域の団体が連携協力し、小学校、中学校、地域住民で防災訓練を行いました。

・宇留生地区「弦楽器の楽しみ」

5月30日、31日に、幼稚園、保育園児に弦楽器の演奏を行うと共に、園児が楽器に触れる機会を設け、音楽を通じて交流を深めました。

・綾里地区「マラソンソフト大会」

6月18日に、小学生、中学生、大人と連続して、ソフトボールの試合を続けました。大勢の参加者は、スポーツを通じて親睦を深めました。

・荒崎地区「みんなのちゃぶ台in荒崎」

7月より月1回、地域の幅広い世代で食事会を行っています。高齢者、外国の方とともに語らいの場を設けました。

大垣市教育委員会

〒503-0888 大垣市丸の内2丁目55
TEL (0584) 47-8022 (直通) FAX (0584) 82-6385
Email : kyouikusyomuka@city.ogaki.lg.jp

みんなで築こう人権の世紀
～考えよう 相手の気持ち
未来へつなげよう 違いを認め合う心～

ふれあい 学びあい 深めあう 文教のまち大垣

大垣市教育委員会だより

はぐくみ

vol.8

発刊
平成30年
3月



教育委員とPTA役員が意見交換会を行いました！

教育委員と北小学校・北中学校PTA役員との意見交換会を1月24日に行いました。新聞やテレビで話題となっている、教員の働き方改革や部活動について話し合いました。

PTA役員からは、「先生の負担を考えると仕方がないかもしれないが、もっと部活動があってもいいと思う。」という意見の一方で、「部活動が大変で、勉強との両立ができずに悩んでいる子どももいる。」など、現在の悩みや、中学へ進学するにあたって、不安に思うことなどの意見をお聞きました。

教育委員会としては、「部活動は、各学校において活動内容等を主体的に取り組まれているが、活動時間や休養日、複数顧問制などについては、中学校部活動ガイドラインの策定を進めている。」など、意見交換を行いました。



市制100周年記念事業を開催します！

平成30年4月1日に市制100周年を迎えるにあたり、大垣市の今後のさらなる発展を願い、全小・中学校から代表児童・生徒が2名ずつ集まる「子どもの誓い実行委員会」を立ち上げ、大垣市の子どもたちみんなで大切にしたい思いとは何かを話し合い、その思いを込めた「子どもの誓い」を作成しています。

この実行委員会を受けて、各小・中学校では代表児童・生徒が「子どもの誓い」の作成について全校に説明し、各学級でどんな思いを込めるか、どんな言葉にするのか意見交流をし、市内の子どもたちみんな考えています。活発に意見交流がなされて作成された「誓い」は、平成30年10月の市制100周年記念式典において発表します。

その他、JAXA講演会・音楽劇「兵士の物語」公演・大垣第九演奏会などの記念事業も開催を予定しております。





ふるさと夢会議

「まちづくりプラン」を中学生が発表しました

開催日時 平成29年12月23日(土)9:30～11:30
 会場 大垣市議会議場
 出席者 中学3年生(各校4名) 40名
 市長、議長、教育長、市職員他

各中学校の3年生は、ふるさと大垣科の学習で、仲間とともにこれからの大垣市のまちづくりについて考えました。学校ごとに発表し、他校の発表も聞いて互いに学び合うことができました。



発表した生徒の感想

私たち中学生にできること、すべきことはたくさんあるんだなということを改めて感じました。また大垣市では、様々な事業が行われていることを知り、機会を見つけて参加してみたいと思います。今行われている事業やイベント、これから計画されるものに積極的に参加していき、この伝統を途切れさせることなく、存続させていきたいと思っています。そして、この経験を仲間に広めていきたいと思っています。

学 校 名	発表テーマ
南 中	地域医療の中核をなす大垣市民病院の今後の在り方
赤 坂 中	にぎわいと活力みなぎる町づくり ～大垣市・赤坂中学校区の活性化～
上石津中	人であふれる活気ある町・上石津プラン
西 中	大垣市の防災～水防対策について～
興 文 中	今私たちにできること
北 中	若い力を生かした防災力の高いまちづくり ～助けられる中学生から、助ける中学生へ～
江 並 中	だれもが豊かに暮らす安心安全な大垣市を目指して
東 中	世代の心が通い合う大垣を目指して
星 和 中	誰もが笑顔で暮らせる大垣市を目指して
西 部 中	「ふっつのくらしをしあわせに」する大垣市のまちづくり



働き方改革

学校における働き方改革に取り組みます

学校に求められる役割が拡大する中、教員の長時間労働の実態が明らかとなっており、このことは子どもたちの学びを支える教員の心身の健康に少なからず影響を及ぼすとともに、日々の教育活動の質にもかかわる重大な問題となっています。

大垣市教育委員会では、この問題に対応するため、教員の長時間労働の改善に取り組んでまいります。教育委員会や学校の取組にご支援、ご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

学校における働き方改革の方針

教員が子どもと向き合う時間を確保するとともに、一人一人が誇りとやりがいをもって職務に取り組める環境を整備し、学校教育の質の維持向上を図る。

各学校の共通実践項目

- 平日は、1日当たりの時間外勤務を3時間以内とする。
- 週休日である土曜日、日曜日は、連続して業務に従事することがないように、どちらか一方は必ず休養をとる。
- 学校経営、学校評価の重点として、働き方改革を位置付ける。

- 夏休み期間中にも学校閉庁日を設定します。
- 毎週水曜日のリフレッシュデーの実施を継続します。
- 学校行事等の内容や取組方法を見直し、厳選を図ります。
- 学校支援ボランティア等、地域の教育力の活用を一層進めます。
- 「中学校部活動ガイドライン」により、活動時間や休養日、部活動などについて改善の方針を示します。

等



学校紹介

大垣市の子どもたちが、学校で元気に学んでいます

宇留生小学校 うたごえ子どもフェスタ【12月2日】



12月2日(土)、宇留生小体育館で「うたごえ子どもフェスタ」が開催されました。愛知室内オーケストラの伴奏で、1年生から6年生まで、練習してきた合唱を披露しました。

どの学年も、聞いている人たちを感動させる素晴らしい合唱となりました。4月からの学年・学級の成長を、合唱を通して表現する実り多いフェスタとなりました。

一之瀬小学校 凧作りと凧揚げ【12月6日～】



12月6日(水)に実施した家庭教育学級で、親子で凧を作りました。短い時間だったので、説明が早くについていくのが大変でしたが、親子で力を合わせて一生懸命作ることができ、全員完成させることができました。親子が1つのことに真剣に取り組むことができ、素晴らしい時間となりました。

12月19日(火)からは、学年ごとに凧揚げに挑戦しました。揚げ方のコツをつかんで、上級生が下級生に揚げ方を教える姿もたくさん見られました。親子で作った凧が空高く揚がることに、子どもたちは大喜びしていました。



赤坂中学校 正しいブラッシングで健康な歯に!【1月19日】



大垣女子短期大学歯科衛生科の学生の皆さんが赤坂中学校を訪問し、1・2年生の子どもたちに、正しいブラッシングや歯の健康の大切さ等について、指導していただきました。

ていねいな歯みがきのコツや、汚れが残しやすい箇所等について分かりやすく教えてもらえて、子どもたちは、早速実践に取りかかっていました。

